13 板櫃川（いたびつがわ）水辺の楽校

整備後の水辺の風景

整備前の川の様子

計画づくりへの参加（沿川の３つの小学校）

水辺の楽校の会による水辺での学習会

水辺を活用した体験型環境学習

板櫃川は、昭和 28 年の西日本大水害を契機に行われた治水事業により、両岸がコンクリートで固められた都市水路となっていましたが、平成 9 年に板櫃川や周辺の豊かな緑地などの自然環境を生かしたまちづくりの計画により、河川を中心とした住宅、道路、公園等が一体となった総合的な整備を進めてきました。

その中で、板櫃川については、「水辺の楽校プロジェクト」の登録を受けて整備を行うこととなり、平成 10 年 7 月には、沿川 3 校区の小学校、自治会、河川愛護団体、ＮＰＯ等と行政で組織する「板櫃川水辺の楽校推進協議会」を立ち上げ、協働で整備計画の策定を行うなど市民参加の川づくりを行いました。

協議会では、3 校区の小学校を対象に出前授業による環境学習や 3 校区合同の整備アイディア発表会が行われ、その中で生まれたアイディアを可能な限り河川整備に取り入れたり、大学との共同研究による模型水理実験や生態系調査などを行いながら整備を進めました。

また、平成 18 年 11 月には推進協議会を基に「運営協議会」が発足し、維持管理や利活用について議論され、さらに平成 19 年 5 月には地域主体による、「板櫃川水辺の楽校の会」に発展しました。

現在では、「板櫃川水辺の楽校の会」を中心に、都市の中の貴重な自然環境を引き継ぐための維持管理や、水辺の楽校を使った地域の祭りや環境教育への活用など、地域の水辺への愛着を持った地域活動へとつながっています。

■所在地
福岡県北九州市八幡東区高見二丁目

■活動内容
●環境教育活動：6 月～ 10 月
●高見夏まつり：8 月下旬

■活動主体名
板櫃川水辺の楽校の会

■応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等
北九州市建設局計画課　　電話番号　093-582-2480